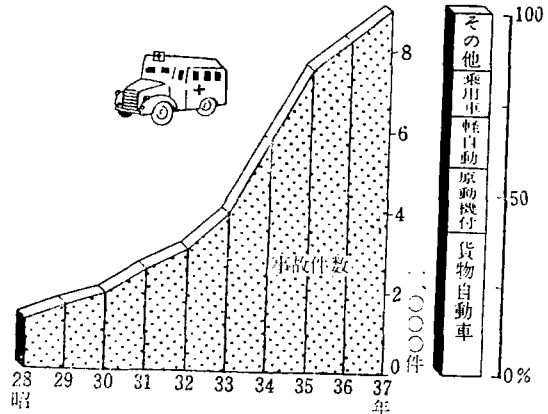


109. 交 通 事 故

自動車の増加につれて必然的にその事故件数も増加し近時は交通戦争とまでいわれている。昭和37年は前年にくらべ約 800 件の増加で10年前の28年より7倍強となっ
ている。なおこれら事故を車種別にみるとトラックの41%が特に多く、ついでオートバイ類の小型自動車が多く、また操縦者の行為の正常でないものがほとんどであることをみると運転者の注意が強く要求される。

なおその行為では徐行違反、追越不適當などが多くなっている。

交通事故件数と原因別割合



年	事 故 件 数						
	総 数	第 1 原 因					
		乗合自動車	乗用自動車	貨物自動車	軽自動車	原動機付自転車	その他
昭和28年	1 269	33	113	588	68	34	433
29	1 608	50	178	684	118	78	500
30	1 987	57	192	828	161	162	587
31	2 572	45	234	1 162	198	234	699
32	3 070	74	299	1 305	267	320	805
33	3 961	111	380	1 623	384	418	1 045
34	5 824	115	594	2 547	645	661	1 262
35	7 502	138	729	3 108	964	957	1 606
36	8 205	217	818	2 793	1 211	1 194	1 972
37	9 036	251	1 158	3 662	1 269	1 561	1 135

年	死 傷 者 数						
	総 数			死亡者数		傷 者 数	
	計	男	女	計	(内)男	計	(内)男
昭和28年	1 294	979	315	115	83	1 179	896
29	1 560	1 146	414	129	104	1 431	1 042
30	2 056	1 495	561	127	104	1 929	1 391
31	2 571	1 922	649	165	130	2 406	1 792
32	3 024	2 251	773	163	123	2 861	2 128
33	3 817	2 787	1 030	151	119	3 666	2 668
34	5 107	3 750	1 357	205	152	4 902	3 598
35	6 356	4 819	1 537	252	195	6 104	4 624
36	6 903	5 205	1 698	295	249	6 608	4 956
37	8 095	6 207	1 888	393	313	7 702	5 894